

小高連携「おもしろ理科教室」

「くるくるバランス！クリップモーターを回そう！」

11月14日（火）10:00～12:30

総合科学コースの2年生が福崎町の4つの小学校（高岡小、田原小、福崎小、八千種小）を訪問し、小学6年生を対象に、おもしろ理科教室を開催しました。テーマは、モーターのしくみが理解できる「クリップモーター」で、身のまわりの材料を使って、モーター製作に取り組みました。モーターを回転させるには、全体のバランスなどに注意する必要があり、小学生は高校生の力を借りながら、熱心に作業していました。また、理科が好きな小学生も多く、積極的に質問もしてくれました。今回の行事は小学生にも高校生にも貴重な体験となりました。

<生徒の感想より>

- ・ モーターが回らなかったときは焦りましたが、小学生と一緒にになって、回らない理由を考えたり、工夫したりして解決していくことができました。楽しそうにっていて、すごく嬉しかったです。
- ・ 私自身が小学生の時に作って、失敗を繰り返していたので、小学生が失敗しないように教えました。教える時に自分なりに工夫もしました。小学生から「ありがとう」と言われて、とても嬉しかったです。
- ・ 母校を訪れました。最初は不安がありましたが、小学生の前で教えると、すぐに理解してくれて、モーターを回すことができました。
- ・ いろいろ準備していましたが、いざ小学生の前に立つと、なかなか思ったようにいかず、ちょっと困りましたが、楽しかったです。
- ・ 今回のことを通して、多くの人の前で話すことの難しさを知ることができました。また、事前の準備の大切さも学ぶことができました。
- ・ 一つひとつ丁寧に教えることに苦労しました。将来、教員になろうと考えているので、とてもよい経験になりました。



最初の挨拶です。パワーポイントを使って説明していきます。



クリップモーターの原理を使ったモーターカーの実演です。



小学生の困ったところを、高校生が手助けしています。



小学生が自作のモーターを回しています。